

Julabo Case Study

14-1

JULABO PRESTO® A40

10ℓリアクターを0℃～+100℃で加熱



目的

このケーススタディテストは10ℓのガラスリアクターをユラボプレストA40を使用し加熱を行う。A40に2mのメタルチューブを接続し、0℃～+100℃のプログラムで加熱を行う。

環境

室温 20℃
 湿気 45%
 電圧 230 V / 50 Hz

テスト条件

ユラボ装置: ユラボプレストA40

冷却能力: +20℃ 1.2kW

0℃ 0.9kW

-20℃ 0.6kW

ヒーター能力: 2.7kW

バンドリミット: なし

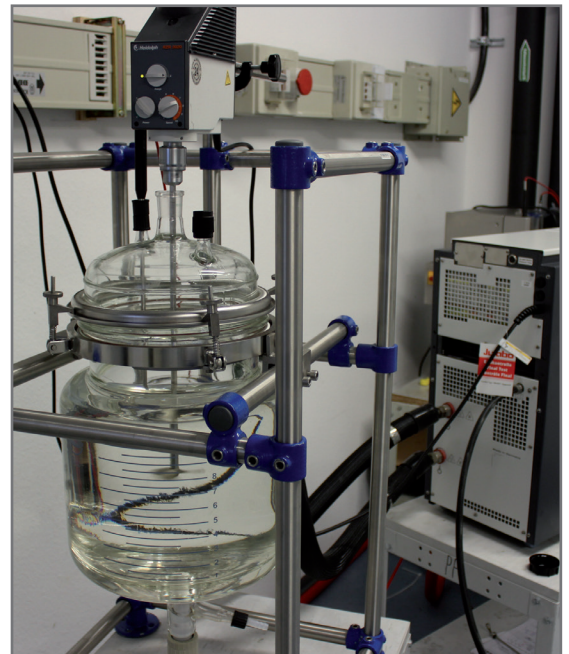
吐出圧力: 0.40bar

バスリキッド: ユラボサーマルHL40

リアクター: 10ℓガラスリアクター (Normag)

10ℓのサーマルHL40を充填

コントロール: 外部制御 (ICC)



テスト結果

次のページを参照: A40の加熱は0℃～+100℃までオーバーシュートすることなく1時間15分で到達。

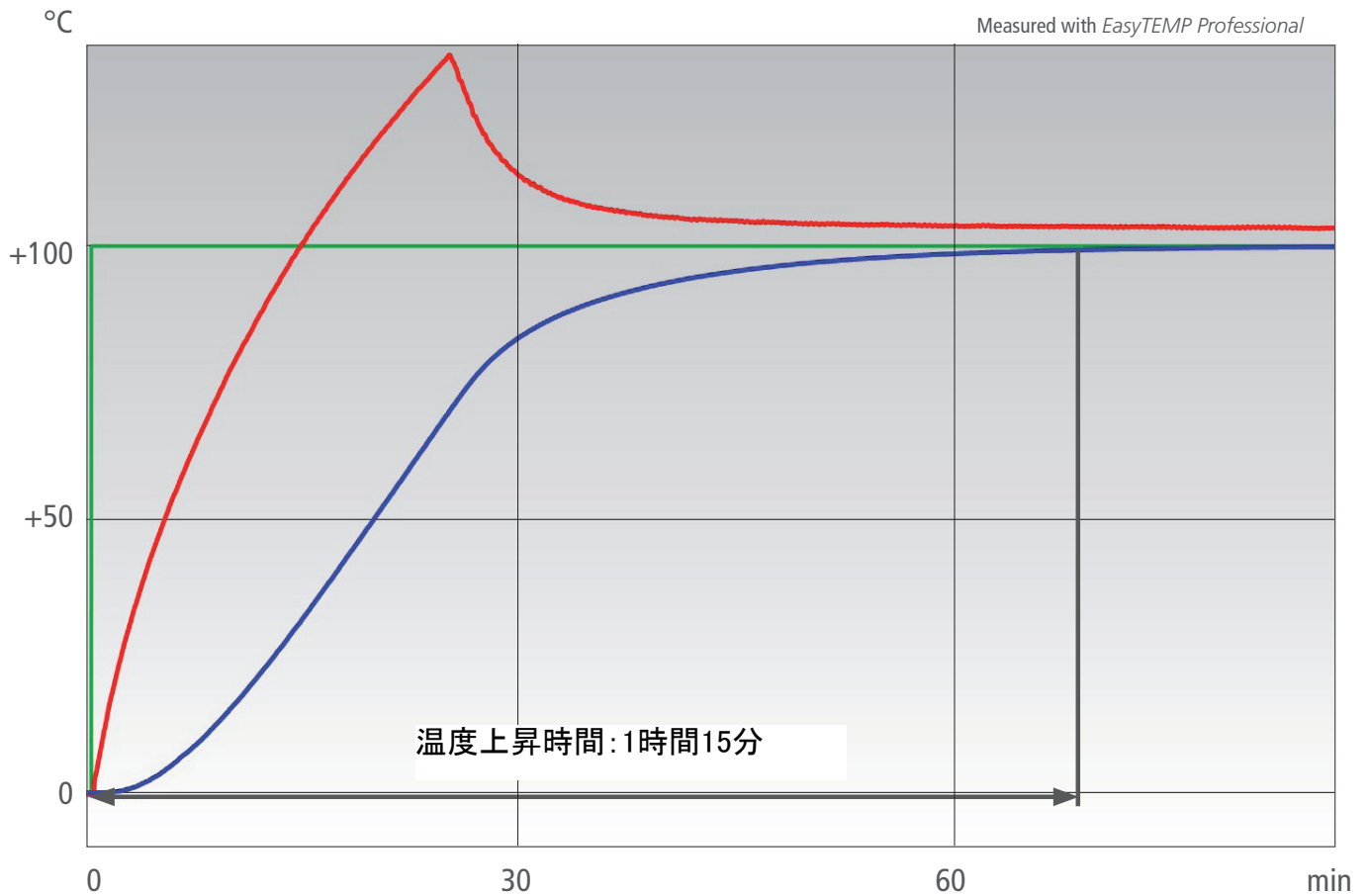
その他機能:

頑丈なPTFEコーティングのPt100を使用可能

次のページに
 情報があります>>



JULABO GmbH
 Eisenbahnstraße 45
 77960 Seelbach / Germany
 Tel. +49 (0) 7823 51-0



- 設定温度
- リアクター内部温度
- リアクター外部温度

その他機能:
ポンプ圧力を調整するためのオプションがあります。ユーザーにて、ポンプ圧力を設定する事が出来ます。



その他機能:
PRESTOの機能をイーサネットインターフェイスにて操作する事が可能です。



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0